

アルベルゴ・ディフーズを構成する施設

施設名	開業年月	機能	備考
矢掛屋本館	2015年3月	宿泊・飲食施設	売却・解体の危機に瀕していた古民家を矢掛町が取得し活用を(株)シャンテに依頼。改修し宿泊施設に。同町の観光振興を本格化させる原点となった。客室6室。アルベルゴ・ディフーズ認定第1号
矢掛屋別館		温浴・飲食・宿泊施設	矢掛町が取得した古民家の活用を(株)シャンテに依頼。地元産ハッカを使った温浴施設「湯の華温泉」、イタリア料理店がある。客室室。アルベルゴ・ディフーズ認定第1号
矢掛豊穰 あかつきの蔵	2017年4月	物販・宴会施設	地元の製材業者が木工加工場を改修。経済産業省の補助金を活用。(株)シャンテが運営。団体客の宴会の受け皿として整備。最大120人収容。これにより町内への団体客の誘致を本格化。和食・洋食を提供。土産物店は備中地域の特産品などを販売
備中屋長衛門	2017年5月	宿泊・飲食施設	1日1組限定。4室。最大20人収容。家族や団体に1棟貸しができる。(株)シャンテが運営。飲食施設「邑楽里(ゆらり)併設。あかつきの蔵と一体運営
蔵INN-KURABI	2018年8月	宿泊・飲食施設	米蔵だった建物を改修。7室。あかつきの蔵と一体運営
蔵INN家紋	2019年11月	宿泊施設	かつて「問屋」だった建物を町が譲り受け宿泊施設に改修。6室。「矢掛ビジターセンター問屋」の裏側に隣接。(株)シャンテが運営。同施設で町内の宿泊のキャパが計99人となり、とりあえずは宿泊施設の整備は一段落